

きたきた通信

No.
15

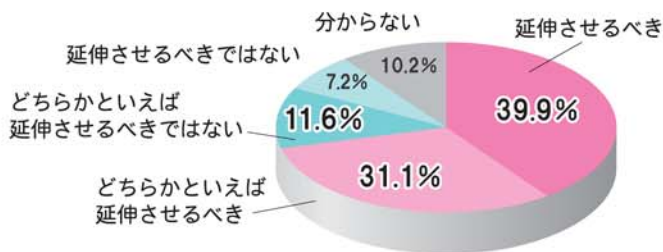
市民アンケートの調査結果がでました

北大阪急行線の延伸に関する市民意向や延伸後の利用意向などを把握し、需要の分析を行うため、16歳以上の市民から無作為に5,000人を抽出し、「北大阪急行線延伸」に関する市民アンケート調査を平成23年4月に実施し、2,675人の回答をいただきました。

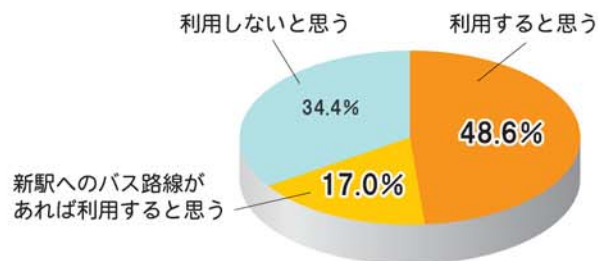
この調査の結果、北大阪急行線の延伸計画については、「よく知っていた」、「聞いたことがあり、ある程度知っていた」と回答頂いた方が約67%であり、延伸の是非については、賛成が約71%にのぼる結果となりました。賛成理由としては「通勤、通学、買い物等が便利になる」や「住宅都市としての魅力が向上する」が多くなっています。

また、北大阪急行線が延伸されれば、「利用する」や「新駅へのバス路線があれば利用する」と回答して頂いた方が約66%にのぼりました。

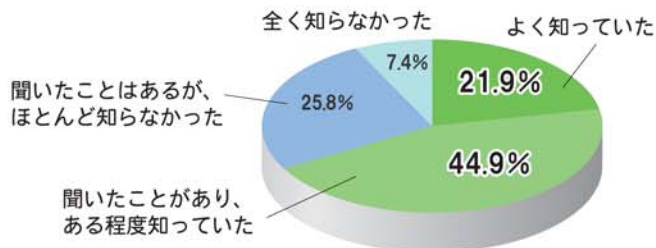
北大阪急行線を延伸すべきだと思いますか？



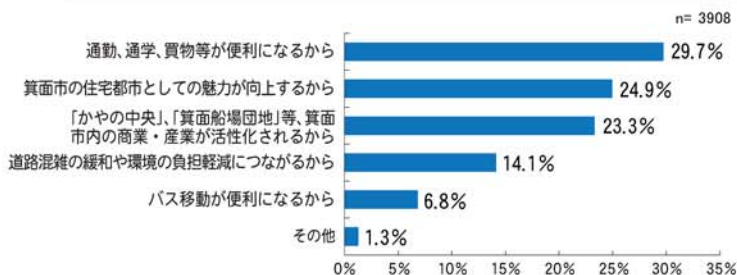
現時点で北大阪急行線が延伸されていれば利用しますか？



北大阪急行線の延伸計画を知っていますか？



北大阪急行線延伸に賛成する理由は何ですか



京都府、兵庫県にも支援の輪が広がっています



北急延伸に賛同する自治会や周辺の市町などに、北大阪急行線延伸推進会議の賛助会員等に新たに加入していただくなど、支援の輪が着実かつ広域的に広がっています。

平成30年度開業に向けて正念場となる今年度も、事業実現に向け、さらなる賛助会員等の拡大に努めます。

◆平成22年度以降に新たに賛助会員等になっていただいた団体数

(平成23年4月末日現在)

＜自治会等＞25団体

＜行政機関＞3団体（篠山市、猪名川町、京都中部地区広域市町村圏協議会〔亀岡市、南丹市、京丹波町〕）

上記の新規加入により行政機関が6団体（8市町）、各種団体が17団体、学校関係が7校、自治会関係等が25団体の計55団体に拡大しました。（団体名は、最終ページ下段に記載しています。）

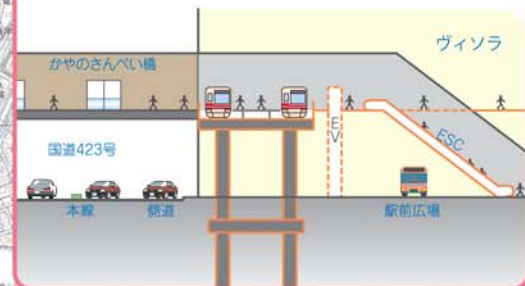
整備計画 (案)

平成 20、21 年度において、北大阪急行線延伸検討委員会（学識経験者、国、大阪府、箕面市、阪急電鉄株、北大阪急行電鉄株、その他関係鉄道事業者）を組織し、整備計画案をまとめました。平成 22 年度からは、事業化に関係する大阪府、箕面市、阪急電鉄株、北大阪急行電鉄株で、関係者会議を組織して、整備計画案の精査を実施しています。

北急延伸計画の概要

延伸距離	約 2.5 km
新 駅	箕面船場駅（地下駅） 新箕面駅（高架駅）
建設事業費	420 億円⇒縮減に向け 精査中
需要予測	5 万 1 千人⇒精査中 (市民の交通行動、利用意向 を踏まえた検証が必要)
運 賃	初乗り運賃：140 円～150 円 (新箕面駅～梅田駅： 450 円～460 円) ※低廉化に向け検討中

かやの中央地区に新駅を設置

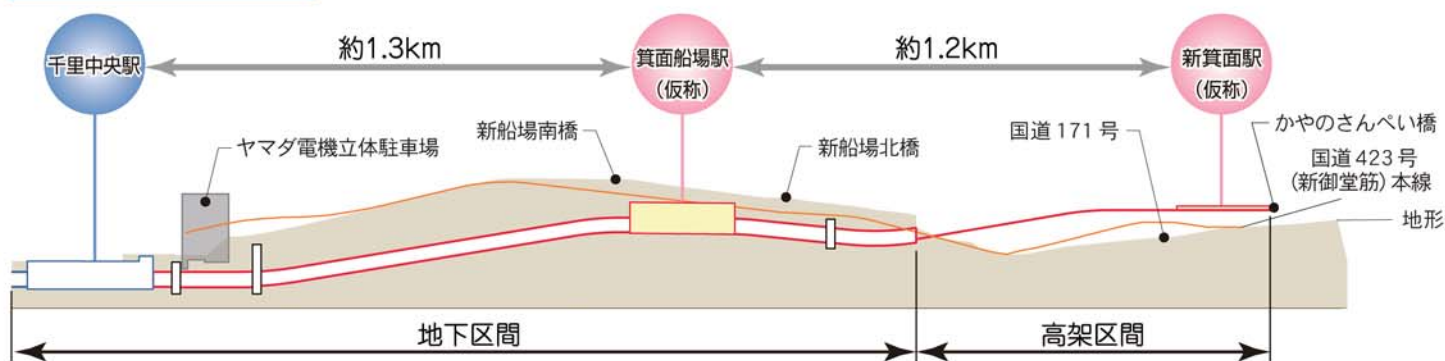


大阪船場繊維卸商団地内に新駅を設置



千里中央駅

延伸部分の断面図



(仮称)
新箕面駅
周辺

鉄道延伸と周辺整備でまちの魅力が向上



(仮称) 新箕面駅の整備とあわせて、駅前広場、駐輪場、周辺道路等を整備します。また、バス路線網の再編を行い、広域交通拠点を形成します。

みどり豊かな住宅都市に交通アクセスの良さと商業施設の充実が加わり、全市域において「住宅都市」としての価値が大きく高まります。

(仮称) 新箕面駅 イメージ図

北急延伸・関連まちづくり等連携協議会を開催しました

平成 23 年 3 月 25 日、大阪府、阪急電鉄株、北大阪急行電鉄株、大阪船場繊維卸商団地組合、箕面市は、北急延伸と関連する周辺まちづくり等について連携・調整する協議会を設立し、会議を開催しました。

会長は倉田箕面市長が、副会長は小河大阪府副知事が務めます。延伸に向けた合意形成や周辺まちづくりとの情報共有を進めていきます。

北急延伸・関連まちづくり等連携協議会

<目的>

- ・北急延伸をはじめとした「交通施策」と、「まちづくり施策」との一体的な推進に向けた連携、調整

<構成員>

- ・箕面市長、大阪府副知事、阪急電鉄株社長、北大阪急行電鉄株社長、大阪船場繊維卸商団地協同組合代表理事

実現に向けた取り組みを進めています

PR活動

北大阪急行線延伸の事業推進を図るため、地元自治会への説明、箕面まつりでのパネル展の開催や啓発品の配布、visolaさくら祭りでのクリアファイル配布などを行いました。

国土交通省への支援要請

平成 22 年 11 月 18 日に国土交通大臣へ、平成 23 年 3 月 3 日に近畿運輸局長へ、倉田市長をはじめ北大阪急行線延伸推進会議の皆さんが、北急延伸を前提とした総合的な都市交通戦略とまちづくりの必要性をアピールし、支援を要請しました。

都市交通戦略の策定

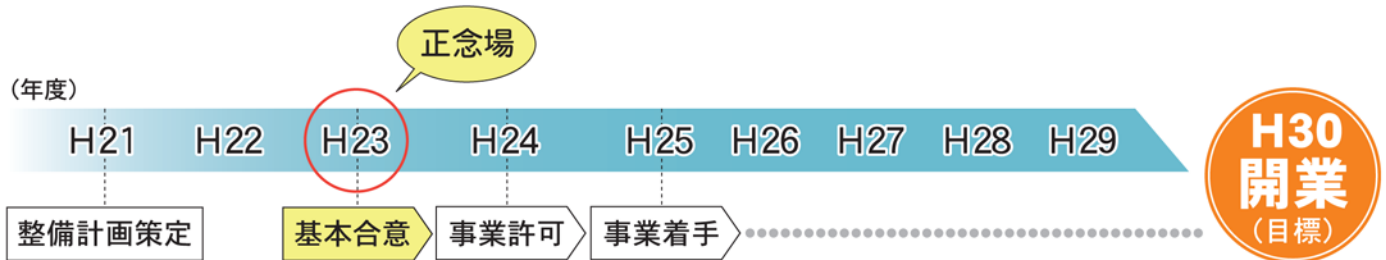
第五次箕面市総合計画でしめされている「交通機関が便利なまち」を目指し、鉄道延伸をはじめとした都市交通基盤や、公共交通による移動に便利な交通体系の整備などを検討内容とする総合的な都市交通戦略を平成 23 年度に策定します。

新たな事業スキームの提案

これまで地下鉄補助の適用を前提に国と協議を進めてきましたが、鉄道延伸と駅前広場、駐輪場や周辺道路整備等の事業をパッケージとして適用が可能な社会資本整備総合交付金による事業スキームについて関係者と国に提案しています。

平成30年度開業に向けた取り組みの流れ

平成30年度開業に向けては、平成23年度の関係者の基本合意が必須で、今年度が正念場の年です。



市民の皆様の延伸実現への熱い思いが支えになります！

寄附のお願い

延伸の実現に向けた関係者との合意形成を図る上でも、市民の皆様への延伸実現への思いが支えになります。安全で快適な暮らしを支える鉄道延伸を応援していただきたく、市民の皆様からの寄附をお願い申し上げます。

なお、5,000円以上のご寄附をいただいた場合は、税控除を受けることができます。

詳しくは、箕面市北大阪鉄道延伸課または、このアドレスまで
<http://www.city.minoh.lg.jp/shisei/kouhou/kifukin/index.html>

また、お持ちの携帯電話からも寄附をお申込をいただくことができます。右のQRコードをご利用ください。



※パケット通信料は、ご利用者様の負担となります。

賛助会員募集

事業化に向け正念場となる今年度は、なお一層、皆様への延伸実現の思いを、国をはじめ関係者に届ける必要があります。

北大阪急行線延伸推進会議では賛助会員を拡大し、強力に国や関係者に事業化を働きかけたいと思いますので、多くの皆様へ加入していただきますようお願い申し上げます。

北大阪急行線延伸推進会議では**北急延伸に賛同いただける地元自治会など**賛助会員を拡大し、強力に国や関係者に事業化を働きかけたいと思いますので、多くの皆様へ加入していただきますようお願い申し上げます。

いつでもご説明にうかがいます

北大阪急行線の延伸は、みなさまのご理解のもとに進めていかねばならない重要な事業です。

10人以上の市民の方が集まっていれば、出張して説明させていただきます。お気軽にご相談ください。



北大阪急行線延伸推進会議（構成メンバー）

平成23年4月末日現在

構 成 員 箕面市、箕面商工会議所、大阪北部農業協同組合、大阪船場繊維卸商団地協同組合

顧 問 地元選出府議会議員、市議会（議長・副議長・交通対策特別委員会委員長・副委員長）

オブザーバー 大阪府

支 援 団 体 豊能町、能勢町、川西市、篠山市、猪名川町、京都中部地区広域市町村圏協議会（亀岡市、南丹市、京丹波町）

賛 助 会 員 かやの中央まち育て協議会、箕面青年会議所、箕面ライオンズクラブ、箕面船場ライオンズクラブ、箕面ロータリークラブ、箕面中央ロータリークラブ、箕面FMまちそでて隊、箕面市観光協会、箕面市文化振興事業団、箕面市国際交流協会、大阪府宅建物取引業協会箕面市支部、箕面測量設計協会、箕面都市開発隊、緑遊新都心隊、東急不動産隊、大阪大学外国語学部、聖母被昇天学院、大阪青山大学・大阪青山短期大学、梅花女子大学・梅花女子大学短期大学部、関西大倉中学校・関西大倉高等学校、追手門学院、早稲田摂陵中学校・早稲田摂陵高等学校、たんぽぽの綿毛の会、NPO街づくり支援センターみのお、稲西自治会、小野原自治連合会、宮崎自治会、若宮自治会、神楽自治会、岩戸自治会、大西自治会、日の丸自治会、大東自治会、日の出自治会、粟生間谷地区、奥自治会、川合自治会、中村自治会、山之口自治会、粟生新家自治会、粟生外院自治会、北浦自治会、芝自治会、今宮自治会、西宿自治会、今宮南自治会、如意谷第2自治会、箕面如意谷住宅自治会、今宮東自治会

お問い合わせ

北大阪急行線延伸推進会議（箕面市 地域創造部 北大阪鉄道延伸課）

〒562-0003 大阪府箕面市西小路4丁目6番1号 TEL:072-723-2121(代) FAX:072-722-7655